

登録販売者受験対策講座 訂正表

教材の中に誤りがございましたので、訂正表をお送り致します。

お手数ですが、下記の訂正をお願いいたします。

注：一本線は変更後、二本線は削除を表します。

テキスト

ページ 箇所	訂正前)	訂正後)
扉 学習ポイント	チェック問題 解答は P215～216	チェック問題 解答は <u>P217～218</u>
P1 point7	添付文章	添付文書
P36 search 1～2行目	「アレルギー性鼻腔炎」と「副鼻腔炎」の違い ・ <u>アレルギー性</u> 鼻腔炎	「 <u>鼻炎</u> 」と「副鼻腔炎」の違い ・ <u>鼻炎</u>
P54 point70 間質性肺炎の図内右下	進行した間質性肺炎 綿 維化して縮んだ肺	進行した間質性肺炎 <u>線</u> 維化して縮んだ肺
P86 check! Q18	驚 声破笛丸	<u>響</u> 声破笛丸
P86 3段目 響声破笛丸	<u>ダイオウを含む</u>	<u>カンゾウ、ダイオウを含む</u>
P126 point145と P150 point183	茵陳蒿湯	茵陳蒿湯 <u>ダイオウを含む</u>
P140 「ケトプロフェン を使用したら」の枠内 9行目	アナフィラキシー <u>様症状</u>	アナフィラキシー
P154 ■ビタミンの定 義	→不足した <u>場所</u> に	→不足した <u>場合</u> に
P208 point16 1つめの■	報告様式は、総合機構の「 <u>医薬品医療機器情報提供</u> ホームページ」から	報告様式は、総合機構の「ホームページ」から
P218 Q77	食後2～3時間を目安に採尿する。	食後1～2時間等、検査薬の使用方法に従って採尿。
P212 (a) 給付の種類	表の下に追加	*2 死亡前に医療費、医療手当、障害年金又は障害児養育年金の支給決定があった場合には、死亡のときから2年以内

手引き集

ページ 箇所	訂正前)	訂正後)
P2 3) 健康食品 上から8行目	～増進に役立つ旨又は適する者	～増進に役立つ旨又は適する旨
P46 5行目	フトミミズ科の <u>参環毛蚓</u> （ジンカンモウイン）又は	フトミミズ科の <u>Pheretima aspergillum Perrier</u> 又は
P102 18行目	アナフィラキシー <u>様症状</u>	アナフィラキシー
P152 表中 左列③、右列①～⑥	要指導 医薬品	<u>第1類</u> 医薬品

WORKBOOK

ページ 箇所	訂正前)	訂正後)
P14 ④真皮	フィブリン	フィブ <u>リ</u> リン
P63 [P3~4の解答]	<u>h. 個人差</u> <u>i. 範囲内</u>	削除 (理由:平成30年3月の厚生労働省追補による本文削除のため)
P63 [P6の解答]	⑩S字結腸	⑩S <u>状</u> 結腸
P63 [P9~10の解答]	r. 免疫反応	r. 免疫 <u>応答</u>
P64 [P17~19の解答]	<u>g. アナフィラキシー様症状</u>	削除 (理由:平成30年3月の厚生労働省追補による本文削除のため)
P65 [P45~47の解答]	b. 保健衛生 <u>上</u>	b. 保健衛生

練習問題集

ページ 箇所	訂正前)	訂正後)
P1 問5 4つめ	<u>ガ</u> ゼイン	<u>カ</u> ゼイン
P5・38 問3 1つめ	伝道	伝 <u>導</u>
P7 問6 2つめ	表れにくくなる	<u>現</u> れにくくなる
P28 問3 2つめ	医薬品を懸賞や景品として授与することは、 <u>サンプル品(試供品)を提供するような場合も含めて、</u> 原則として認められていない。	医薬品を懸賞や景品として授与することは、原則として認められていない。
P32 問7	配合成分の6つめ 「リゾチーム塩酸塩」	削除
P32 問7	1つめの設問	削除
P50 問7~12	〈問7挿入のため、番号を繰り越す〉	問 <u>8~13</u>
P51 問2 4つめ	→適要部位から	→適 <u>用</u> 部位から
P56 問11 2つめ	→食後2~3時間を目安にする。	→食後 <u>1~2時間等、検査薬の使用方法に従って採尿を行う。</u>
P59 問3 2つめ	(×) 医薬品を懸賞や景品として授与することは、 <u>サンプル品(試供品)を提供するような場合も含めて、</u> 原則として認められていない。 → <u>除いて</u>	(○) 医薬品を懸賞や景品として授与することは、原則として認められていない。

練習問題集・解答解説の挿入

P 50 問7 問7の解答・解説を挿入

問7-① 最も適切なのは4つめ

(○) 体内で不足している鉄分を体外から補給する。

問7-② 正しい記述は2つめ

(○) 溶けやすく、また吸収がよくなるように工夫されている。

問7-③ 最も適切な記述は2つめ

(○) 腸に到達して初めて溶けるので胃への刺激が少ない(胃障害防止)。

問7-④

(○) 牛乳での服用を避ける。

(×) ぬるま湯での服用を避ける。

(×) なるべく食前に服用する。

(×) 子どもの服用は避ける。

(○) 錠剤を、割ったりかんだりせずに服用する。

問7-⑤

(○) 葉酸 — 水溶性ビタミン

(×) 葉酸 — 脂溶性ビタミン

(×) シアノコバラミン — ビタミンB6

(○) シアノコバラミン — ビタミンB12

P 62 1番下 問7の解答・解説を挿入

(○) 注意力の低下や眠気を催すことがある成分として、ジヒドロコデインリン酸塩、カルビノキサミンマレイン酸塩(抗ヒスタミン成分)が配合されている。

(○) 解熱鎮痛薬のアセトアミノフェンがあてはまる。

(○) ビタミンB2は、服用により尿の色が変色することがある。

(×) かぜの時に消耗しやすいビタミン又はビタミン様物質を補給することを目的としてビタミンCが配合されることもある。併用可。

(○) 眼圧が上がる可能性のある成分として、カルビノキサミンマレイン酸塩(抗ヒスタミン成分)が配合されている。

(×) 一般的な副作用として記載されている症状であっても軽んじず、重篤な病態への進行を防止するため、使用を直ちに中止する。

(○) 配合されているジヒドロコデインリン酸塩には、便秘の副作用がある。

(○) カルビノキサミンマレイン酸塩(抗ヒスタミン成分)、無水カフェインが重複する可能性が高い。

(○) 血糖値を上げる作用があり、糖尿病を悪化させる可能性があるのは、アドレナリン作動成分であるメチルエフェドリン塩酸塩。

お詫びとご連絡

【登録販売者受験対策講座の「動画授業第5章」の講師が手元に持つ原稿について】

実際のテキストのページと原稿の左右が逆になっているため、「右ページ」や「ページをめくって」という指示に齟齬があります。ページは全てテキスト通りですが、若干の違和感がある箇所について、ご留意お願いいたします。